

防災特集『今見直す、防災対策』

◆問合先 市役所危機管理課 ☎44-3305

これからの季節、大雨や台風など命の危険が伴う自然災害が発生しやすくなります。
いつ起こるかかわからない災害に対しては「災害が起こる前」に備えておくことが大切です。
この機会に、大雨や災害時に備え今すぐできる準備や、日ごろからできることを考えていきましょう。



大雨等に備えた事前の対策

6月ごろから10月ごろまでは、大雨や台風などによる洪水や土砂災害が発生しやすい時期です。

本市では昨年度、大雨による気象警報が6回発表されました。また、令和5年6月2日の大雨の際には、土砂災害警戒情報が発表されたことから、避難情報警戒レベル4「避難指示」を発令することとなりました。

これから大雨などが発生しやすい季節がやってきます。今年も同じような状況になる可能性も十分考えられますので、早めの備えに努めましょう。以下を参照してください。

1.日頃からの備え

●非常持ち出し品の準備

最低3日分（できれば1週間分）の食糧、水、医薬品、懐中電灯などをリュックサックなどに入れておき、非常時にすぐに持ち出せる場所に保管しておきましょう。

●自宅の安全対策

普段から雨戸や瓦、雨どいなどが傷んでいないか、排水溝に詰まりはないかなど、家の内外をチェックしましょう。台風発生時には、カーポートの屋根を補強したり、物干し竿や植木鉢など風で飛びそうなものを室内へ移動させておきましょう。

災害時にも普段の食事を「ローリングストック」

ローリングストックとは、普段から少し多めに食材や日用品を買っておき、期限の近いものから順番に使っていくことで、常に一定量の食糧などを家に備蓄しておく方法です。

「非常時の防災食」として長期保存が可能なアルファ化米や乾パンなどに食べ慣れておくことも大切ですが、ローリングストックを上手く活用すれば、いざという時にも日常生活に近い食生活を送ることが期待できます。



2.情報収集

気象情報のチェック

テレビ、ラジオ、インターネットなどを通じて、常に最新の気象情報を確認しましょう。

前もってYahoo!防災速報のアプリをダウンロードしておくことさまざまな防災情報を受け取れます。

アプリダウンロードは
こちら⇒



避難情報のチェック

避難指示などの避難情報は緊急速報メールや市ホームページ、Yahoo!防災速報、市LINE公式アカウントなどでお知らせされます。

避難情報が発令された場合は、速やかに避難を開始してください。



停電情報のチェック

停電情報アプリに地域を設定すると、その地域で停電が発生した際にプッシュ通知で情報が届き、復旧予定時刻などが確認できます。◆問合先 関西電力送配電

☎0800-777-3081
(通話料無料)

アプリダウンロードは
こちら⇒

